



～R2年度ゼロ地区運動の開始～

令和2年度『特殊詐欺被害ゼロ地区運動』が8月からスタートしました！
今年度は、過去2年を大きく上回り、全市町村から100地区が参加しています。
これから5ヶ月間、地域のかで運動を盛り上げ、「被害ゼロ」を目指しましょう！



〇 開始式

8月3日、警察本部において開始式を行いました。

今年度は、新型コロナウイルス感染予防対策のため、富山市速星地区、高岡市木津地区（令和元年度安全なまちづくり・とやま賞受賞団体）の2地区に代表でご出席いただきました。

最初に、警察本部の小林生活安全部長が「コロナに便乗した悪質な詐欺の発生など予断を許さない状況だが、コロナ禍で防犯活動が難しい中、各地区の主体的な取り組みにより被害防止機運が醸成されることを期待します。引き続きお力添えをお願いします。」と挨拶しました。

続けて、富山県防災・危機管理課の式庄課長より、活動支援品として「のぼり旗」「ステッカー」等を交付し、また、県警と「特殊詐欺等の犯罪被害防止に関する安全・安心協定」を締結している一般社団法人生命保険協会富山県協会の宇田会長より、「啓発チラシ」1万6千枚、「ポケットティッシュ」1万6千個、「簡易型通話録音装置」が110個が贈呈されました。

最後に、参加地区を代表し、速星地区及び木津地区が「特殊詐欺被害ゼロ地区宣言」を読み上げ、被害ゼロを目指した決意表明がなされました。

なお開始式では、「だまされんちゃ県民名誉応援団長」である高原兄さんより、参加地区へ向けた熱い応援メッセージ動画が披露されました。

開始式の模様については、県警ホームページに掲載していますので、是非ご覧ください！

【生活安全部長挨拶】



【ゼロ地区宣言】



【活動支援品交付】



【高原兄さんから応援メッセージ】



富山県民は
だまされんちゃ～！



～キャッシュカードを騙し取る詐欺に注意～

本年の特徴として、キャッシュカードを騙し取る、隙を見て盗まれるという被害が多数発生しています。

新型コロナウイルス感染症の影響により例年通りの防犯活動が難しい状況にありますが、3密は避けながら、家族や地域の絆は「密」にして、身近な人へきめ細やかな呼び掛けを行いましょう。

☆地域のみんで特殊詐欺被害ゼロを目指しましょう！

